

愛知学院大でPR動画投影



市の文化や歴史をモチーフとした映像を投影したプロジェクト「マッピング」  
日進市の愛知学院大日進キャンパスで

「昼はジブリパーク、夜は日進へ」

日進市の愛知学院大日進キャンパスで学園祭のあった28、29日、100周年記念講堂を使ったプロジェクト「マッピング」が行われた。昨年11月に愛・地球博記念公園（長久手市）に開園したジブリパークの来園者を呼び込もうと、にっしん観光まちづくり協会が主催し、昨年の岩崎城址公園に続き2回目。高さ約25メートル、幅約40メートルの講堂に、市の文化や歴史をモチーフにした7分間の映像を繰り返し投影。壁一面に市の花アジサイが舞い散ったり、岩崎城の影が浮かび上がったたりする演出に、訪れた人たちは歓声を上げながら見とれていた。

同協会は12月27日まで、市内の対象飲食店を巡るデジタルスタンプラリーも実施。担当者は「昼はジブリパーク、夜は日進へ」と夜間の周遊型観光促進事業に力を入れる。（平木友見子）